

仕 様 書

1. 件 名 環境試料の分析実験補助及び機器管理に関わる請負業務
2. 目 的 福島国際研究教育機構(以下「F-REI」という。)の第5分野では、原子力災害の被災地において自然環境や地域社会について調査と分析を行い、地域の安全性を高めるための科学的知見の蓄積と発信を行う。あわせて F-REI の研究成果を活かして、地域の活性化とコミュニティの合意形成を推進することで、人々が共生するレジリエントなまちづくりに貢献することを目的に調査研究等を実施している。

この調査研究に必要な微量放射能測定、環境試料の調製、微量元素分析および資料作成等の作業及びその補助を行う。
3. 履行場所 〒960-1132 福島県福島市光が丘1番地 公立大学法人福島県立医科大学
ふくしま国際医療科学センター 環境動態解析センター棟内
F-REI 福島医大拠点
4. 業務の期間等
 - (1) 実施期間:令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
 - (2) 人員:次の業務内容を遂行する上で支障のない人員を配置すること。また、技術者(作業員)が不測の事態等により業務に従事出来ず、業務に支障がある場合は交替要員を配置させる等の必要な処置を講ずること。
 - (3) 業務時間:月曜日～金曜日(土曜、日曜、祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)、その他、F-REI が特に指定する日を除く。) 8:30～17:15(休憩1時間)とする。

ただし、測定機器の調整等の対応が必要な場合は、F-REI 担当職員と協議の上で、1週間の勤務時間 38.75 時間を超えない範囲で、業務時間の変更を求める場合がある。
5. 業務概要 本業務は、福島をフィールドとした放射性物質の環境動態評価に関わる研究を行う。その上で、1)Ge 半導体検出器等を用いた環境試料中の試料測定のための前処理や試料調製、Ge 半導体検出器等を用いた放射能測定、Ge 半導体検出器等の管理及びその補助に関わる業務(以下「業務-1」という。)、2)ICP 発光装置、ICP 質量分析装置や表面電離型質量分析装置(TIMS)等を用いた環境試料測定のための前処理や試料調製、安定元素や放射性同位元素の測定、分析装置の管理及びその補助に関わる業務(以下「業務-2」という。)を行う。

業務を遂行する技術者は、放射線管理区域でも業務を行うため、放射性同位元素に関する基礎知識があり、各種機器等の取扱い方法、化学分析技術及び化学物質や放射線の安全について充分理解した上で、遅滞なく業務を実施すること。

6. 業務内容 業務の内容は以下に示すが、作業の詳細についてはF-REIの担当者と請負者側の管理責任者の間で打合せの上、実施するものとする。(各業務の時間数は目安であり、増減することもあり得る。)

- 業務-1 (1)環境試料の前処理、調製(14時間/週)
- ・ 試料の選別、分別、秤量、乾燥や乾燥等の前処理調製を行い、放射能測定用に計測用試料の作成を行う。また、計測試料を秤量し、硝酸や過塩素酸等の薬品を用いて試料の溶液化を行う。本工程で取り扱う試料数は1回当たり約10個である。
- (2)微量放射能や安定元素測定の補助(12時間/週)
- ・ 放射能測定用に試料の調製を行い、Ge半導体検出器やICP発光装置等の機器による測定を行う。
- (3)データ整理(8時間/週)
- ・ 上記の項目で行った試料の調製結果や得られたデータの整理を行う。
- (4)放射能測定機器や実験室の日常管理(4.75時間/週)
- 業務-2 (1)微量元素及び同位体分析の補助(30時間/週)
- ・ 調製した測定用試料について、ICP質量分析装置やTIMS等を用いて微量元素及び同位体の測定を実施する。TIMSに関しては、試料作成から測定まで技術習得できるようにF-REI担当者がサポートする。
- (2)データ整理(5時間/週)
- ・ 上記の項目で行った試料の調製結果や得られたデータの整理を行う。
- (3)微量元素測定機器や実験室の日常管理(3.75時間/週)

7. 業務に必要な経験

- 業務-1 (1)放射線管理区域内で業務を行った実績を有すること。
- (2)土壌・水・生物等の環境試料中の放射能測定の実績を有すること。
- (3)Ge半導体検出器等での放射能測定実績を有すること。
- (4)エクセルやワードを用いて、業務で取得したデータの整理の実績を有すること。
- (5)上記の(1)から(3)の業務について、直近4年以内に2年以上の経験を有すること。
- 業務-2 (1)放射線管理区域内で業務を行った実績を有すること。
- (2)土壌・水・生物等の環境試料中の微量元素及び同位体測定の実績を有すること。
- (3)ICP質量分析装置等での微量元素及び同位体測定実績を有すること。
- (4)エクセルやワードを用いて、業務で取得したデータの整理の実績を有すること。
- (5)上記の(1)から(3)の業務について、直近4年以内に2年以上の経験を有すること。

8. 請負者の服务等

- (1)請負者は、技術者にF-REIの規定及びその細則並びに公立大学法人福島県立医科大学による法令に基づく手続や管理及び規程を遵守させるものとする。
- (2)請負者は、労働安全衛生法(電離放射線障害防止規則)を遵守するものとする。

- (3) 請負者は、技術者の健康検診及び線量当量の測定並びに算定の結果を F-REI 担当者へ報告するものとする。
- (4) 請負者は、福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター環境動態解析センター棟室管理責任者および F-REI 担当職員の放射線安全管理上等の指示に従うものとする。
- (5) 請負者は、技術者が環境試料を取り扱う際に受ける可能性がある被ばく線量についても配慮するものとする。
- (6) 異常事態が発生した際には、直ちに福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター環境動態解析センター棟室管理責任者および F-REI 担当職員に報告し、その指示により行動するものとする。
- (7) 請負者は、業務履行上知り得た情報を F-REI 担当職員の許可なく第三者に開示してはならない。
- (8) 請負者は、技術者に安全教育を徹底させ、職務態度について万全の監督を行うものとする。
- (9) 請負者は、作業する技術者に日報を作成させ、F-REI 担当職員に承認を得ることとする。

9. 提出図書

- (1) 総括責任者届 1部
契約後及び変更の都度、速やかに提出すること。なお、総括責任者代理も含む。
- (2) 従事者名簿 1部
実施前までに F-REI 担当職員に提出すること。変更が生じた場合には速やかに F-REI 担当職員に提出すること。
- (3) 業務週報 1部
当該週の日報をまとめ、翌週の業務開始時に F-REI 担当職員へ提出すること。ただし令和 9 年 3 月最終週は令和 9 年 3 月 31 日に提出すること。
- (4) 業務完了届 1部
業務完了次第、令和 9 年 3 月分は 3 月 31 日までに提出すること。
(別紙参考様式参照)
- (5) その他 F-REI が必要とする書類 (詳細は別途協議する。)

10. 検査

- 業務週報をまとめた業務報告書と業務完了届の提出を受け仕様書の定める業務が実施されたことを F-REI 担当職員が認めたときをもって、業務完了とする。

11. 情報セキュリティの

- (1) 情報セキュリティ管理体制の整備情報
セキュリティ実施基準である「JIS Q 27001」、「ISO/IEC27001」又は「ISMS」の認証を有していること。または同等の情報セキュリティ管理体制を整備していること。

(2) 再委託先の情報セキュリティ管理体制の整備

F-REIの許可なく、作業の一部又は全部を第三者(再委託先)に請け負わせてはならない。ただし、F-REIが許可した場合には、受託者はF-REIとの契約上受託者に求められる水準と同等の情報セキュリティ水準を再委託先においても確保すること。また、再委託先における情報セキュリティの確保については受託者の責任とする。

(3) 情報セキュリティ監査の受入

本調達に係る業務の遂行における情報セキュリティ対策の履行状況を確認するために、F-REI が情報セキュリティ監査の実施を必要と判断した場合は、F-REI が定めた実施内容(監査内容、対象範囲、実施者等)に基づく情報セキュリティ監査を受け入れること(F-REI が別途選定した事業者による監査を含む)。

12. その他

- (1) 当該業務に必要な消耗品、机、ロッカー等は F-REI が提供する。
- (2) 当該業務に必要な光熱水料及び電話代は、F-REI が負担する。ただし無駄な使用がないように努めること。
- (3) 請負者の休息等に要するスペースは、F-REI 担当者が用意する。
- (4) 請負者は放射線業務従事者であり、その業務に従事することに同意すること。
- (5) 放射線管理区域で使用する作業衣については、F-REI が提供する。
- (6) 非管理区域においては一定の作業衣を着用するものとする。この作業衣については請負者側で準備するものとする。
- (7) 個人被ばく線量の管理費及びフィルムバッチの経費は請負者側の負担とする。
- (8) 業務遂行上請負者が被った災害は、F-REI の原因により生じた災害を除き、F-REI は一切の責任を負わないものとする。
- (9) 本仕様書に疑義が生じた事項については F-REI 担当職員と協議の上決定するものとする。

以上

(別紙参考様式)

令和 年 月 日

福島国際研究教育機構 御中

所在地
名 称
代表者 役職・氏名

業務完了届

下記のとおり業務を完了したので、成果物を添えて報告します。

記

1 業務の名称

2 契約金額

〇, 〇〇〇, 〇〇〇円 (消費税及び地方消費税額 〇〇〇, 〇〇〇円 を含む。)

3 業務の完了年月日

令和 年 月 日

4 成果物

〇〇〇〇〇報告書 〇部

電子データ 1式